



金井中学校だより



2025年3月19日第12号

「万里一空（ばんりいっくう） ～卒業式校長式辞より～」

校長 松岡 健

柔らかな日差しに、多くの木々の芽も膨らみ、春の息吹を感じるころになりました。今日は、多くのご来賓の方に御臨席賜り、町田市立金井中学校第41回卒業式を挙行できますこと、心よりお礼申し上げます。さきほど137名の3年生に卒業証書を渡しました。これで名実ともに41期卒業生となりました。皆さんは、この3年間多くの場面で活躍してくれました。1学期の体育祭、迫力のある競技・演技を披露し、最高の仲間と、最大の力を発揮してくれました。競技を見ている保護者の方や地域の方の嬉しそうな顔も忘れられません。秋の修学旅行、京都や奈良では、日本の歴史を感じながら、学んできたことをこの目で確認できました。仲間との心の繋がり、学級のまとまりが生まれた瞬間でもありました。学校行事を経験しながら、皆さんの愛校心をもった、いきいきとした活動は、1、2年生にも受け継がれたことと思います。また、今日は、義務教育を終える同時に、それぞれの新しい進路に向かって旅立つ日でもあります。そこで、皆さんの門出を祝して、はなむけの言葉を贈ります。



「万里一空」です。

江戸時代の剣術家、宮本武蔵が著書「五輪書」のなかで使ったものです。空はどこまでいってもつながっている。動揺せず、冷静にふるまうことが望ましいという心のもちようを示しています。やるべきことを見失わず、目の前で起きていることに動揺せず、冷静に立ち回ることを願わずにはいられません。想像以上に高い壁が立ちはだかり、厳しい状況も予想されます。きつくなる瞬間、誰かの手を借りたくなる瞬間、どうしてよいかわからない瞬間、そのようなとき、どうぞ金井中学校の仲間のことを思い出してください。どこですごしていても空はつながっています。万里一空、心にとめておいてください。

金井中学校は、今年創立40周年を迎えました。昭和、平成、令和と時代は移り変わり、社会も大きく変貌してきました。でも地域の人から愛されている学校だと実感しませんか。このことは自信をもって言うことができます。年末に鑑賞した獅子舞、キャリア教育における浴衣の着付け教室、まちかどこどもギャラリー、職業人の話を聞く会、プラネタリウム授業等に代表される取り組みは金井中学校を支えてくれる、応援してくれる方々のご尽力があってこそです。その思いが、6000人を超える卒業生が伝統を継ぎ、創造と継承につながったのだと確信しています。

最後になりましたが、改めて卒業生の保護者の皆様の長年にわたる本校への温かいお力添えに、この場を借りて心よりお礼申し上げます。今後ともお子様の健やかな成長を地域の学校として見守って参ります。

<合唱コンクール・3月12日・町田市民ホールにて>



「価値」「品位」「情熱」を感じさせる素敵なコンクールとなりました。

金賞：3年3組「言葉にすれば」 2年1組「ほらね、」 1年1組「空は今」

銀賞：3年2組「虹」 2年4組「生きている証」 1年2組「大切なもの」

<体育優良生徒表彰・東京都スポーツ協会>

男子生徒（3—3） 女子生徒（3—2）

<第74回東京都公立学校美術展覧会 展示作品>

美術科 鉛筆デッサン 3—4生徒 3—3生徒

家庭科 絵本 3—3生徒2名

エコマイバック 2—2生徒 2—3生徒

2—4生徒 2—5生徒

<学校2020レガシー・3年生・新体操競技>

<3年生・いのちの授業>



<2年生理科・サイエンスラボ>



<3年生家庭科・保育交流>



<保護者、地域の皆様へ>

今年度の学校だよりは、この号で最後となります。改めて、2024年度金井中学校の教育活動について、ご支援とご協力をいただき感謝をいたします。新たな生徒を迎えて、2025年度をスタートさせます。引き続き、よろしくお願いいたします。

始業式 2025年4月7日月曜日 新クラス名簿午前8:00ごろ配布予定

入学式 2025年4月8日火曜日 午前9:30開式